



公益社団法人 栃木県看護協会

令和8年春

第126号

会員数 11,118人
(R.4.21現在)

看護 とちぎ



日光医療センター看護部キャラクター



獨協医科大学日光医療センター

ケア費 急変
通知訪室 見守り賞



2024年度働き方改革Award

今月の表紙

獨協医科大学日光医療センター



特集

明治のナイチンゲール vol.3

2026年度前期連続テレビ小説「風、薫る」

主人公のモチーフの一人となった大関 和さん(大田原出身)

生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 栃木県看護協会



<https://www.t-kango.or.jp>

公式SNSはこちら



CONTENTS

- 2 栃木県看護協会通常総会の開催にあたって
- 3 通常総会提出議題
2026(令和8)年度重点政策・重点事業
- 4,5 2026(令和8)年度事業計画
- 6,7 資金収支予算書
- 8 2026(令和8)年度 栃木県看護協会 理事・監事・委員候補者一覧
2027(令和9)年度 公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員並びに予備代議員
- 9 令和8年度特定行為研修修了者及び認定看護師等活動推進事業
- 10 職能委員会活動報告
- 11 2025(令和7)年度 栃木県看護協会会長表彰(輝くナースになるで賞)受賞者一覧
令和8年度 医療安全対策推進委員会 研修会一覧
- 12,13 保健師になろう!
- 14 特集 明治のナイチンゲール vol.3
- 15 看護職賠償責任保険制度のご案内
- 16 施設紹介「わたしの職場の好きなところ」
お知らせ・編集後記

～募集～ 『私の職場のすきなところ』職場紹介ページのご応募お待ちしております



2026年度栃木県看護協会通常総会の開催にあたって



公益社団法人栃木県看護協会 会長 朝野 春美

満開の桜は、雨風にも必死に耐え、私たちにその美しさを味わわせてくれました。そして季節は桜から新緑へと移り、今年も栃木県看護協会総会の開催時期が近づいてまいりました。会員の皆さまには、日頃より当協会の活動にご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、当協会では、より効果的な事業展開を目指して2025年度事業に取り組み、教育研修事業や各種会議、イベント等、様々な事業を計画どおりに実施することができました。

ところで、日本看護協会では昨年6月に「看護の将来ビジョン 2040」を公表し、今後想定される社会、医療の変容を踏まえた取組を開始しました。当協会においても、これまでの重点政策・重点事業をさらに強化した取組を行ってまいります。特に専門性の高い看護職の養成・確保に関しては、第8次保健医療計画の目標達成に向けて取り組みを開始しています。また、進行する少子超高齢化により看護への役割期待が高まる中、看護人材の確保と育成が急務となっています。当協会では

はこれまで栃木県の地元ナースを育てるために、看護師基礎教育機関と医療現場との相互の連携を強化するための活動として「看護師教育を考える会」を実施してきましたが、今後は更なる展開を志向し、新たな連携の場の設定を考えています。そして、この3月末から放映が開始されているNHKの朝ドラ「風薫る」を契機として、広く県民の方々や若い世代の方たちに看護に興味・関心を持っていただけるような啓発事業を更に積極的に展開していきたいと思っております。

これらの事業を展開していくためには、皆さまのご協力が不可欠となりますので、協会活動へのより一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

結びに、会員の皆さまのご多幸とご健勝を心から祈念し、令和8年度栃木県看護協会通常総会に向けてのご挨拶とさせていただきます。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

2026(令和8)年6月27日(土)	職能集会 8:40 ~ 11:45	通常総会 13:00 ~ 16:00	会場：とちぎ健康の森
--------------------	----------------------	-----------------------	------------

保健師・助産師・看護師職能集会プログラム

会場：保健師/2F教室A・助産師/2F教室B・看護師/2F講堂

8:40	受付	10:00	講演 三職能合同 (会場 2F 講堂) 「人生100年時代 一人ひとりの看護職が生き生きと働くためには」(仮) 東京医療保健大学 副学長 同 医療保健学部 看護学科 学科長 同 助産学専攻科 専攻科長 教授 坂本 すが
9:00	オリエンテーション 開会 委員長挨拶	11:30	質疑応答
9:10	日本看護協会各職能委員会報告	11:45	閉会
9:30	栃木県看護協会各職能委員会報告		
9:50	休憩		

通常総会プログラム

会場：2F 講堂

12:00	開会/オリエンテーション	提出議題	
13:00	物故会員への黙祷/会長挨拶/来賓祝辞/来賓紹介/祝電披露 (休憩)	第一号議案 2026(令和8)年度 改選役員及び推薦委員の選任(案)について	
13:30	議長団選出/議事録署名人選出	第二号議案 2027(令和9)年度 日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出(案)について	
13:40	議事 報告事項 報告事項1 2025(令和7)年度 活動報告(総会・理事会・事業・委員会・地区支部活動・日本看護協会通常総会代議員)	15:40	新役員の紹介・旧役員への謝辞 協会歌斉唱
	報告事項2 2025(令和7)年度 決算報告及び監査報告	16:00	閉会
	報告事項3 2026(令和8)年度 重点事業及び事業計画		
	報告事項4 2026(令和8)年度 収支予算		



状況により、開催方法等を変更することがあります。

通常総会提出議題

公益社団法人日本看護協会の令和8年度通常総会は2026年6月10日(水曜日)幕張メッセで開催されます。栃木県看護協会は6月27日(土)とちぎ健康の森 講堂で開催いたします。会員の皆さまに一人ひとりに提出議題を十分にご検討いただけますように、その内容についてお知らせいたします。

報告事項

- 報告事項 1 2025 年度活動報告**
重点事業を中心に事業展開した。詳細は「2026 年度総会要綱」に記載する。
- 報告事項 2 2025 年度決算報告及び監査報告**
決算及び監査の内容については「2025 年度決算報告書・2026 年度収支予算書」に掲載する。
- 報告事項 3 2026 年度重点事業及び事業計画**
(P3～5 参照)
- 報告事項 4 2026 年度収支予算** (P6～7 参照)

提出議題

- 第一号議案 2026(令和8)年度 改選役員及び推薦委員の選任(案)について**
- 第二号議案 2027(令和9)年度 日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出(案)について**

2026(令和8)年度 重点政策・重点事業

少子超高齢化や疾病構造の変化が進む中、住民の誰もが住み慣れた地域でその人らしく生活できる地域共生社会の実現のための取組が推進されています。このような中、医療と生活の視点を持った看護職がさまざまな領域で役割発揮することが期待されており、幅広い場面やあらゆる対象に対し、良質な看護の提供が求められています。

また、生産年齢人口の減少に伴い、看護職の人材確保が喫緊の課題となっています。そこで栃木県看護協会では、看護職の人材確保と看護の質向上の両面からの取組を強化するとともに、看護職がその専門性を発揮しやすい職場環境づくりの支援に取り組んでまいります。

なお、今春からNHKで本県出身の看護師、大関和をモチーフとしたドラマが放映されていますが、この機会に県民の皆様は看護職への関心や理解を深めていただけるよう、積極的に啓発活動を実施していきます。

2026年度も県民の期待に応えられる看護の実現を目指して、次の5項目を重点政策として取り組んでまいります。

1 看護の安全性・専門性の向上と実践力の強化

事業	内容	主な担当
1 看護職の教育研修事業の充実	(1) 一般・領域別研修の充実 (2) 各委員会や地区支部主催研修の充実 (3) 政策に沿ったトピックス研修の実施	関係委員会 教育研修課 各地区支部
2 栃木看護学会学術集会の充実	(1) 参加したいと思える学会の企画・運営 (2) 看護実践に寄与できるよう、学会の質の向上	関係委員会 教育研修課
3 専門性の高い看護師の育成及び活躍の場の検討	(1) 特定行為研修受講修了者拡大事業の実施 (2) 認定看護師等の有効活用事業の実施 (3) 看護管理者への支援体制の検討と実践	会長・役員 教育研修課
4 看護師基礎教育の充実と新人看護職員への支援	(1) 研修会等、看護師基礎教育について継続して考えていける場の設定 (2) 教育現場と臨床の連携体制の強化 (3) 新人看護職員の育成支援	会長・役員 教育研修課

2 地域全体の健康・療養支援体制の構築

事業	内容	主な担当
1 地域における関係者とのネットワーク強化	(1) 地区支部活動をおとした連携体制の構築 (2) 在宅・施設等の看護機能の強化	各地区支部 会長・役員 経営管理課
2 地域包括ケア推進に対応する保健師の人材育成と確保	(1) 保健師関係の各団体とのネットワーク強化 (2) 資質向上のための研修事業の実施 (3) 統括保健師の設置促進と支援 (4) 県・市町等、関係機関への働きかけ	関係委員会 会長・役員 経営管理課
3 高齢者や障害児者が安心して暮らせる地域の支援体制づくり	(1) 研修等をおとした学校看護師への支援 (2) 地域における関係機関との連携体制の構築	会長・役員 教育研修課 在宅支援課

4 県民の健康・福祉に貢献できる体制整備

事業	内容	主な担当
1 県民の健康づくりの支援	(1) 「看護協会 まちの保健室」事業の実施 (2) 地域住民や関係団体への健康支援事業	各地区支部 経営管理課
2 健康危機管理体制の強化	(1) 災害に備えた災害支援ナースの養成確保 (2) 平時からの対応準備 (3) 災害・新興感染症等発生時の行政や関係機関との連携体制の構築	会長・役員 関係委員会 経営管理課 教育研修課 在宅支援課 ナースセンター課

3 看護職の働き方改革の推進

事業	内容	主な担当
1 健康で安全な職場づくりの推進	(1) ヘルシーワークプレイス及びWLBの推進 (2) 看護職の賃金の改善に係る県内の取組状況の把握及び今後の活動の方向性の検討	関係委員会 経営管理課
2 看護の専門性の発揮に資するタスクシフト/シェアの推進	(1) 看護の専門性の発揮にかかる取組の検討 (2) 看護補助者の確保・定着の推進	関係委員会 ナースセンター課
3 看護職員の確保定着推進	(1) ナースセンター機能の強化 (2) 再就業支援研修事業の実施 (3) 潜在看護師・プラチナナースの支援	ナースセンター課
4 DXの推進による看護業務の効率化	(1) 県内医療現場におけるDXの推進の取組み状況の把握 (2) 研修会等による先進事例についての情報発信	会長・役員 関係委員会 経営管理課

5 看護に係る普及啓発と組織強化

事業	内容	主な担当
1 関係機関との連携	(1) 県や政党等への政策要望・提言 (2) 関係機関との連携強化	会長・役員
2 会員拡大と組織強化	(1) 卒業予定者対象の看護学校訪問による、看護協会の理解促進 (2) 未加入施設への加入促進 (3) 退会者を減らすための対応方策の検討	会長・役員 各地区支部 経営管理課 ナースセンター課
3 看護に係る普及啓発	(1) 看護に対する興味関心を育むための、中高生への普及活動の強化 (2) 会報・HP等の広報媒体の内容の充実 (3) 様々な機会や媒体を活用した啓発活動	関係委員会 経営管理課 ナースセンター課



2026（令和8）年度 事業計画

I 公益目的事業

I-1 看護の安全性・専門性の向上と実践能力の強化に関する事業

事業	具体的計画など
1 看護職の質向上の支援 (1) 継続教育に関する事業 ア 教育研修 イ 県受託研修 (2) 各職能および地区支部の研修 (3) 認定看護管理者育成事業 (4) 医療安全対策推進事業 (5) 災害支援ナース育成事業 (6) 社会経済福祉委員会事業	31研修 (36日) 人数 2,333名 51研修 (119日) 人数 2,814名 17研修 (17日) 人数 875名 2研修 (52日) 人数 105名 5研修 (6日) 人数 270名 1研修 (4日) 人数 80名 2研修 (2日) 人数 140名 計 109 研修 (246 日) 人数 6,617 名
2 栃木看護学会学術集会	2026（令和8）年11月28日（土）開催
3 専門性の高い看護師の育成及び組織化	感染管理認定看護師等の育成支援・組織化

I-2 在宅医療の推進に関する事業

事業	具体的計画など
1 訪問看護及び居宅介護支援事業の運営	経営改善と安定した事業の展開 ① 介護保険による指定訪問看護・指定居宅介護支援事業 ② 医療保険による指定訪問看護事業 ③ その他の制度・自費による訪問看護事業 ④ 訪問看護提供の場の拡大（グループホーム・介護施設等）
(1) 訪問看護ステーション事業の充実	訪問看護年間目標延べ件数等 ・とちぎ訪問看護ステーションうつのみや (休止中) ・とちぎ訪問看護ステーションいまいち 訪問件数 5,004件 ・とちぎ訪問看護ステーションみぶ 訪問件数 15,660件 ・とちぎ訪問看護ステーションくろばね 訪問件数 3,360件 ・とちぎ訪問看護ステーションおやま 訪問件数 8,040件 ・とちぎ訪問看護ステーションあしかが 訪問件数 10,320件
(2) 居宅介護支援事業 ア ケアプラン作成や相談支援	・居宅介護支援事業所うつのみや ケアプラン作成目標数 684件 ・居宅介護支援事業所みぶ ケアプラン作成目標数 1,620件 ・居宅介護支援事業所おやま ケアプラン作成目標数 1,032件 ・居宅介護支援事業所たかねざわ ケアプラン作成目標数 1,308件 ・居宅介護支援事業所あしかが ケアプラン作成目標数 2,040件
(3) 訪問看護・居宅介護支援事業の質評価	・職員の自己評価 年1回
(4) 看護職員等の資質向上	・各団体（看護協会・訪問看護財団・訪問看護事業協会）主催の研修 実習指導者研修・訪問看護養成講習会研修・看護管理者研修、その他訪問看護に関する専門研修 ・事業所主催の勉強会の実施 ・特定行為研修等の専門的研修 ・主任介護支援専門員研修等・各事業所内での伝達講習会
(5) 看護職・看護学生等に対する教育支援 ア 看護職・看護学生等の実習受け入れ	・看護大学生・看護専門学生・看護職・医科大学生初任者研修等 ・看護基礎教育
(6) 地域住民への健康づくり活動支援	・地域住民に対する在宅療養者への随時 電話相談 / 来所者への対応 ・管轄地域市町における健康づくり活動への参加協力 24回程度
(7) 関係機関との連携強化	・保健・医療・福祉関係機関及び専門職等との連絡会議 ・グループホーム・介護施設等との医療連携
(8) 各種会議	・事業所長会議 年12回（第3木曜日）・事務職WEB会議 年12回 ・居宅介護支援業務会議、訪問看護業務会議 年12回 ・副所長・主任会議 年6回（隔月第2木曜日） ・看護の質の向上委員会（認定看護師・特定行為研修修了看護師）年4回
2 入退院連携シート推進事業	・地区支部における退院支援 看・看連携研修会の開催
3 多職種・他機関との連携	・栃木県宇都宮市在宅レスパイト事業 ・栃木県ながら見守りサポート事業 ・他 随時

I-3 看護職の労働環境等の改善及び雇用の質の向上等確保定着に関する事業

事業	具体的計画など
1 看護職員確保定着の推進 (1) ナースセンター事業 ア 看護師等無料職業紹介事業 (eナースセンター)	・栃木県ナースセンター事業運営委員会の開催 ・看護師等無料職業紹介所（月～金） ・求人・求職就業等の目標利用件数 年4,000件 目標就業件数 年200件 ・就業ガイダンス等への参加 年1回 ・求人情報紙の作成及び発行 毎月1回
・「看護師等の届出制度」 ・就業相談	・看護職の届出サイト「とどけるん」の周知PRと登録者支援 ・利用者ニーズに応じた再就業支援



事業	具体的計画など
<ul style="list-style-type: none"> ・離職者調査・看護職の離職防止 イ ハローワーク等との連携 (2) 復職支援研修事業 <ul style="list-style-type: none"> ア 研修事業 2 働きやすい環境づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> (1) 看護職の労働環境整備の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートにより退職理由を把握し分析 ・求人情報紙の提供と情報交換 ・「ナースセンター通信」の発行 ・施設訪問 ・「ナースセンター・ハローワーク連携事業」(ハローワーク宇都宮他) 計26回(13:00~16:00)の求職者相談、支援 1回4名(予約制) ・就職相談会：年2回・会場：研修センター他(9月、1月予定) 200床以下の病院、診療所、介護施設等の施設説明会と求職者との就業相談会を実施する。 ・看護職員再就業支援研修の開催 ・訪問看護師養成講習会 定員 40名 ・訪問看護eラーニング・集合研修(講義と演習)・実習 ・キャリア継続支援研修の開催 ・関係委員会の開催 年4回 ・研修会の開催 年2回

I-4 看護を普及啓発し、県民の健康づくりの支援に関する事業

事業	具体的計画など
<ul style="list-style-type: none"> 1 看護に関する普及啓発事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> (1) 看護週間における行事 <ul style="list-style-type: none"> ア 栃木県看護大会 イ 「看護の日」記念行事の開催 ウ ふれあい看護体験 2 県民の健康づくりの支援 <ul style="list-style-type: none"> (1) 健康相談 <ul style="list-style-type: none"> 「まちの保健室事業」 3 災害支援事業の充実 <ul style="list-style-type: none"> (1) 災害支援事業への参加 (2) 災害支援ナースの育成と組織体制整備 4 新型コロナウイルス感染症等の感染症への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・2026(令和8)年5月12日(火) ・知事表彰、大会長表彰、感謝状表彰 ・看護フェス2026 2026(令和8)年5月17日(日) ライトキューブ宇都宮 大会議室 対象 一般県民(450名程度) 講演、エピソード発表 ふれあい看護体験発表、職業・進路相談 KIDS白衣体験 展示(白衣の変遷、災害支援ナースやフライングナース等に関する展示) ・実施期間 通年 施設協力 約50施設・体験約900名、体験者の中から2名を選出し記念行事の開催日に体験発表する。 ・「看護への道」を発行・配布 12,000部発行 ・「看護の出前事業」の実施 「看護への道」冊子利用 開催 年25校程度 ・看護学生への就労啓発事業の実施 看護系教育施設での出前講座 目標15校程度 ・対面式健康相談 地区支部担当 年22回、対象 地域住民 1,500名 (宇都宮地区支部) 場所 FKD宇都宮店 年6回 奇数月第3土曜日等 (栃木地区支部) 場所 老人福祉センター泉寿園 年6回 奇数月等 (他、地区支部開催) 場所 学校、百貨店、イベント他 ・県災害医療コーディネーター研修への参加(地区支部役員等) ・県総合防災訓練への参加(災害支援ナースの派遣) ・災害支援ナース研修会の開催 ・県民への周知・啓発 ・感染症全般への対応

II その他の事業

II-1 公益社団法人事業の展開と組織強化に関する事業

事業	具体的計画など
<ul style="list-style-type: none"> 1 組織強化と会員拡大 <ul style="list-style-type: none"> (1) 会員支援 2 会員の福利厚生 3 組織強化 <ul style="list-style-type: none"> (1) 総会等の開催 (2) 関係機関との連携強化 4 会員数の増大 <ul style="list-style-type: none"> (1) 会員数の増加 <ul style="list-style-type: none"> ア 新人看護職員等に関する加入促進 イ 未加入者施設への加入促進 5 看護協会の広報・HPの強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の就学支援 ・表彰及び推薦(日本看護協会会長表彰等) ・会員の慶弔見舞い ・会員特典等の拡大(優待契約等) ・通常総会の開催 ・理事会、協議会の開催 ・日本看護協会との連携 ・栃木県及び関連団体の役員・委員として参画 ・県等への政策提言・要望書提出 ・外部団体からの共催、後援依頼等に関する事項 ・四師会との定例会(協議会・災害訓練) ・看護連盟との合同研修会 ・講師、イベント救護等の派遣 ・目標 12,400名 ・看護管理者、教育担当者及び介護福祉施設等への働きかけ ・卒業生対象の看護学校訪問 ・看護学校等卒業生への栃木県看護協会会長表彰 ・看護学校、准看護学校卒業生への記念品贈呈 ・地区支部役員との施設訪問および協会活動のPR ・「看護とちぎ」の企画・発行 年4回 各13,000部程度、委員会 年8回 ・ホームページ及びX(旧Twitter)、インスタグラムの更新



資金収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入				
特定資産賃貸料収入	2,136,000	2,136,000	0	看護連盟・協議会・駐車場賃貸収入
特定資産使用料収入	2,645,000	2,507,000	138,000	研修センター使用料収入
特定資産運用収入計	4,781,000	4,643,000	138,000	
入会金収入				
入会金収入	15,000,000	16,000,000	△ 1,000,000	新規入会者750名
入会金収入計	15,000,000	16,000,000	△ 1,000,000	
会費収入				
正会員会費収入	62,000,000	62,750,000	△ 750,000	会員12,400名
会費収入計	62,000,000	62,750,000	△ 750,000	
事業収入				
受講費収入	33,947,000	33,636,000	311,000	研修受講料
委託事業収入	45,085,000	43,973,000	1,112,000	栃木県・日本看護協会
訪問看護・居宅介護支援事業収入	512,729,000	648,492,000	△ 135,763,000	訪問看護収入
事業収入計	591,761,000	726,101,000	△ 134,340,000	
補助金等収入				
研修事業補助金収入	4,130,000	4,130,000	0	栃木県
教育助成金収入	9,211,000	8,349,000	862,000	日本看護協会
その他の補助金等収入	1,194,000	1,273,000	△ 79,000	栃木県
看護の日普及啓発事業助成金収入	100,000	100,000	0	日本看護協会
補助金等収入計	14,635,000	13,852,000	783,000	
雑収入				
雑収入	14,131,000	8,790,000	5,341,000	医療連携収入・実習収入 他
雑収入計	14,131,000	8,790,000	5,341,000	
事業活動収入計	702,308,000	832,136,000	△ 129,828,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
役員報酬支出	11,213,000	11,988,000	△ 775,000	
給料手当支出	334,797,000	415,972,000	△ 81,175,000	
賞与支出	89,951,000	102,671,000	△ 12,720,000	
役員退職慰労金支出	1,035,000	900,000	135,000	
退職給付支出	25,704,000	11,684,000	14,020,000	
福利厚生費支出	3,283,000	3,793,000	△ 510,000	役職員の福利厚生
法定福利費支出	70,128,000	86,520,000	△ 16,392,000	役職員の社会保険料
旅費交通費支出	748,000	673,000	75,000	役職員の旅費
通信運搬費支出	11,180,000	10,974,000	206,000	郵便料・宅配料・電話回線使用料 他
消耗品費支出	5,357,000	6,131,000	△ 774,000	事務用消耗品 他
修繕費支出	865,000	3,409,000	△ 2,544,000	研修センター修繕費 他
印刷製本費支出	8,817,000	9,101,000	△ 284,000	研修案内・協会ニュース・学会誌 他
燃料費支出	5,385,000	6,493,000	△ 1,108,000	車両燃料費 他
光熱水料費支出	8,819,000	8,978,000	△ 159,000	研修センター・事業所光熱費
賃借料支出	62,572,000	68,331,000	△ 5,759,000	事業所家賃・車両リース料 他
保険料支出	1,139,000	1,097,000	42,000	建物火災保険料 他
諸謝金支出	17,469,000	19,470,000	△ 2,001,000	研修講師謝金
租税公課支出	5,449,000	6,742,000	△ 1,293,000	固定資産税・消費税・印紙税
委託費支出	13,700,000	15,591,000	△ 1,891,000	研修センター保守・協会ニュース等発送 他
図書費支出	829,000	923,000	△ 94,000	参考図書
会議費支出	4,198,000	4,267,000	△ 69,000	委員会会議旅費・日当 他
職員研修費支出	988,000	1,407,000	△ 419,000	職員研修費
広告費支出	544,000	1,599,000	△ 1,055,000	新聞広告掲載費 他
医療消耗品費支出	1,405,000	1,694,000	△ 289,000	事業所医療消耗品
研修費支出	2,880,000	3,028,000	△ 148,000	委員会研修旅費・日当 他
支払手数料支出	1,855,000	2,809,000	△ 954,000	振込手数料 他
諸会費支出	484,000	485,000	△ 1,000	各団体会費
修学貸付金支出	0	600,000	△ 600,000	
交際費支出	100,000	100,000	0	会員慶弔・災害見舞金
雑費支出	0	50,000	△ 50,000	
事業費支出計	690,894,000	807,480,000	△ 116,586,000	



(単位：円)

科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A) - (B)	備考
管理費支出				
役員報酬支出	3,738,000	3,996,000	△ 258,000	
給料手当支出	12,405,000	13,381,000	△ 976,000	
賞与支出	3,644,000	3,733,000	△ 89,000	
役員退職慰労金支出	345,000	300,000	45,000	
福利厚生費支出	127,000	135,000	△ 8,000	役職員の福利厚生
法定福利費支出	2,937,000	3,060,000	△ 123,000	役職員の社会保険料
会議費支出	1,866,000	1,630,000	236,000	理事会報酬・旅費
交際費支出	70,000	100,000	△ 30,000	祝金 他
旅費交通費支出	267,000	265,000	2,000	役職員の旅費
通信運搬費支出	436,000	432,000	4,000	郵便料金・電話回線使用料 他
消耗品費支出	751,000	802,000	△ 51,000	事務用消耗品 他
修繕費支出	30,000	525,000	△ 495,000	事務局事務用機器修理代 他
印刷製本費支出	872,000	1,111,000	△ 239,000	総会要綱・封筒 他
燃料費支出	6,000	6,000	0	車両燃料費
光熱水料費支出	270,000	252,000	18,000	事務局光熱費
賃借料支出	1,194,000	1,437,000	△ 243,000	総会会場使用料 他
保険料支出	513,000	560,000	△ 47,000	役員保険 他
諸謝金支出	85,000	85,000	0	講師等謝金
租税公課支出	147,000	189,000	△ 42,000	固定資産税・消費税・印紙税
寄付金支出	300,000	300,000	0	各団体への寄付金
職員研修費支出	70,000	70,000	0	職員研修費
委託費支出	3,217,000	3,746,000	△ 529,000	顧問料・システム運用料・ト・清掃代 他
諸会費支出	260,000	300,000	△ 40,000	各団体会費
支払手数料支出	54,000	103,000	△ 49,000	振込手数料 他
広告費支出	100,000	100,000	0	新聞広告掲載 他
図書費支出	5,000	5,000	0	参考図書
管理費支出計	33,709,000	36,623,000	△ 2,914,000	
その他の支出				
法人税、住民税及び事業税	1,060,000	1,051,000	9,000	
その他の支出計	1,060,000	1,051,000	9,000	
事業活動支出計	725,663,000	845,154,000	△ 119,491,000	
事業活動収支差額	△ 23,355,000	△ 13,018,000	△ 10,337,000	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	27,084,000	12,884,000	14,200,000	
研修センター改良積立資産取崩収入	0	31,512,000	△ 31,512,000	
特定資産取崩収入計	27,084,000	44,396,000	△ 17,312,000	
投資活動収入計	27,084,000	44,396,000	△ 17,312,000	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
建物購入支出	0	31,350,000	△ 31,350,000	
退職給付引当資産取得支出	14,825,000	26,861,000	△ 12,036,000	
特定資産取得支出計	14,825,000	58,211,000	△ 43,386,000	
投資活動支出計	14,825,000	58,211,000	△ 43,386,000	
投資活動収支差額	12,259,000	△ 13,815,000	26,074,000	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計				
2. 財務活動支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
Ⅳ 予備費支出				
当期収支差額	△ 11,096,000	△ 26,833,000	15,737,000	
前期繰越収支差額	229,377,497	254,118,497	△ 24,741,000	
次期繰越収支差額	218,281,497	227,285,497	△ 9,004,000	



2026（令和8）年度 栃木県看護協会 理事・監事・委員候補者一覧

公益社団法人栃木県看護協会定款第5章、細則第4章に基づき、理事12名、監事1名、推薦委員7名、保健師職能委員3名、助産師職能委員3名、看護師職能委員9名、計35名の立候補者を推薦並びに候補の受付を行いました。

推薦委員長 落合 有美

1. 役員 改選（13名）

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	会長	小松 富恵	—	○	
2	保健師職能理事	金子 敬子	栃木県立衛生福祉大学校	○	
3	助産師職能理事	田中 純	自治医科大学附属病院	○	
4	看護師職能理事	乾 寛美	獨協医科大学病院	○	
5	理事	岡崎 京子	那須南病院	○	
6	理事	今井 貴子	マロ二工医療福祉専門学校	○	
7	理事	鈴木 佳世子	獨協医科大学日光医療センター	○	

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
8	理事	高岩 和枝	とちぎメディカルセンター	○	
9	理事	中山 千穂	足利赤十字病院	○	
10	理事	平石 慶美	芳賀赤十字病院	○	
11	理事	吉田 登美恵	佐野厚生総合病院	○	
12	理事	萩原 英樹	公益財団法人栃木県保健衛生事業団	○	
13	監事	藤井 貴美子	栃木県立がんセンター	○	

2. 推薦委員（7名）

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	委員	八木沢 幸恵	国際医療福祉大学塩谷病院	○	
2	委員	板橋 ナオミ	佐野厚生総合病院	○	
3	委員	青柳 恵子	獨協医科大学病院	○	
4	委員	安西 典子	自治医科大学附属病院	○	

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
5	委員	梅山 典子	栃木県立衛生福祉大学校	○	
6	委員	関口 律子	小山市役所	○	
7	委員	高山 幸子	済生会宇都宮病院	○	

3. 保健師・助産師・看護師職能委員（保3名・助3名・看9名）

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	保健師職能委員	阿久津 緑	県北健康福祉センター	○	
2	委員	高橋 輝美	足利市役所	○	
3	委員	武田 梨江	壬生町役場	○	
1	助産師職能委員	竹内 彩子	国際医療福祉大学病院	○	
2	委員	根本 美帆子	那須赤十字病院	○	
3	委員	山市 敏江	新小山市市民病院	○	

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	看護師職能委員	大根田 さゆり	老人保健施設わたのみ荘	○	
2	委員	木下 明美	訪問看護あかり	○	
3	委員	岩佐 愛子	足利赤十字病院	○	
4	委員	上條 朝陽	自治医科大学附属病院	○	
5	委員	岡本 順子	済生会宇都宮病院	○	
6	委員	重信 純子	とちぎ訪問看護ステーションいまいち	○	
7	委員	吉田 理恵	国際医療福祉大学那須医療センター	○	
8	委員	前田 千嘉子	介護老人保健施設 同仁苑	○	
9	委員	上ノ内 祐貴	佐野厚生総合病院	○	

2027（令和9）年度公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員並びに予備代議員

2027年度公益社団法人日本看護協会通常総会代議員数について、定款・細則に基づき公益社団法人栃木県看護協会は「13名」の代議員並びに同数の予備代議員が決まり、公益社団法人日本看護協会より通知がありました。

推薦委員長 落合 有美

代議員（保健師3 助産師1 看護師8 准看護師1）

	氏名	役職
1	山形 文子	副会長
2	毛塚 裕子	副会長
3	五月女 祐子	専務理事
4	亀田 美智子	常任理事
5	金子 敬子	保健師職能理事
6	田中 純	助産師職能理事
7	乾 寛美	看護師職能理事
8	上ノ内 祐貴	准看護師代表
9	反保 広美	宇都宮地区支部担当理事
10	青木 千江美	小山地区支部担当理事
11	平石 慶美	県東地区支部担当理事
12	岡崎 京子	社会経済福祉委員会担当理事
13	大根田 さゆり	看護師代表（領域Ⅱ）

予備代議員（保健師2 助産師1 看護師9 准看護師1）

	氏名	役職
1	岡本 順子	看護師代表（領域Ⅰ）
2	渡邊 典子	保健師代表
3	石川 治美	看護師代表（領域Ⅰ）
4	根岸 友美	看護師代表（領域Ⅰ）
5	外丸 陽子	保健師代表
6	竹内 彩子	助産師代表
7	上條 朝陽	看護師代表（領域Ⅰ）
8	黒古 敬子	准看護師代表
9	前田 千嘉子	看護師代表（領域Ⅱ）
10	藤澤 千栄美	県北地区支部担当理事
11	鈴木 佳世子	県西地区支部担当理事
12	中山 千穂	災害看護委員会担当理事
13	吉田 理恵	看護師代表（領域Ⅱ）



令和8年度 特定行為研修修了者及び認定看護師等活動推進事業

研修事業案内

● 特定行為研修修了者・認定看護師等のための情報交換会

日 時	1回目：令和8年7月22日(水) 13時00分～16時00分 2回目：令和9年1月8日(金) 13時00分～16時00分
会 場	1回目：とちぎ健康の森 大会議室 2回目：栃木県看護協会 研修センター
対象/定員	特定行為研修修了者・認定看護師等/各30人
主な内容	・特定行為研修修了者・認定看護師等の活動状況について ・活動に伴う課題の共有 ・情報共有

● 特定看護師・認定看護師等の活動推進に向けた看護管理者研修

日 時	令和8年9月14日(月) 13時00分～16時00分
会 場	とちぎ健康の森 大会議室
対象/定員	栃木県内の看護管理者等(看護管理者、教育担当者等) / 30人
主な内容	・組織における体制づくりの実際(組織づくりと支援体制について/特定看護師・認定看護師等の育成支援について等) ・特定看護師、認定看護師等の活動について(活動の実際と組織からの支援について等) ・自施設の現状(特定看護師・認定看護師等が活動できる体制の整備、多職種との連携、人材育成等)についての意見交換

● これからのキャリアを考えるー特定看護師・認定看護師の話聞いてみようー

日 時	令和8年12月22日(火) 13時00分～16時00分
会 場	栃木県看護協会研修センター
対象/定員	保健師・助産師・看護師 / 60人
主な内容	・特定行為研修修了者・認定看護師等の活動の実際(目指した動機、研修受講までの準備、研修中の状況、組織からの支援等) ・専門職業人としてのキャリアについて等

派遣事業案内

認定看護師等派遣事業「認定看護師・専門看護師・特定看護師を派遣します！」

当協会では昨年度に引き続き、「認定看護師等派遣事業」を実施いたします。院内研修や勉強会、看護実践の指導、困難事例の相談等、各施設のニーズや実情に合わせて認定看護師・専門看護師・特定看護師を派遣します。お気軽にお申込みください。

● 実施期間：令和8年5月～令和9年3月

● 対 象：派遣希望施設30件 ※募集件数になり次第、締め切らせていただきます。

● 派遣内容：勉強会の講師、実践指導、困難事例の相談等(最長2時間まで)

● 申込期間：希望派遣日該当月の2ヶ月前まで

● 申込方法：所定の派遣依頼用紙(申込書)をご記入の上、当協会までメールまたはFAX のいずれかの方法でお申し込みください。

● 費 用：無料(認定看護師等の謝金および旅費は栃木県看護協会が負担)

● そ の 他：申込みは原則として1施設あたり2回までとさせていただきます。

※ 詳細は、栃木県看護協会ホームページをご覧ください。



職能委員会活動報告

保健師職能委員会

保健師に求められる能力を理解し 所属を超えた連携を進めるために

保健師職能委員長
富田 倫子



大阪大学 大学院 教授
岡本玲子 先生

栃木県看護協会保健師職能委員会では、保健師の役割やコアコンピテンシーを共通理解し、専門職としてのアイデンティティを高める取り組みを行いました。また、行政・産業・医療など多様な分野の保健師が交流し、互いの強みや課題を共有しながら協働の可能性を探りました。今後も連携を深め、より良い保健活動につなげていきます。さらに、保健師確保という

重要課題に対して、委員会として取り組みを一層強化していきます。



助産師職能委員会

助産師の活躍推進をめざして

助産師職能委員長
田中 純



母子のための地域包括ケア病棟の実現に向けた取り組みや、プレコンセプションケアの充実に向けて、助産師会と力を合わせて進めてまいりました。母子を中心に、全ての世代の女性が安心して支援を受けられるよう、助産師がより活躍できる場を広げていきたいと考えております。「助産師のつばやき」や「ミッドワイフトーク」、更新した「こうのとりのネットワーク」を掲載し

ています。助産師のつながりがさらに広がり、日々の活動がより楽しく、いきいきとしたものになるよう、これからも活動してまいります。



看護師職能委員会

2040年を見据えた看護の役割発揮を 目指して

看護師職能委員長
乾 寛美



日本看護協会 秋山会長講演

2040年問題を見据えた医療提供体制の変化や働き方改革の推進を踏まえ、看護師の役割発揮と負担軽減、地域連携の推進を目的に活動しました。研修会では、タスク・シフト/シェアの推進、患者の希望を尊重し地域へつなぐ看護の実践、尊厳ある最期を支える看取りについて企画しました。本年度は、DXを活用した看護の実現、

病院と地域をつなぐ看護師の役割、高齢者が安心して地域で暮らし続けられるための支援について取り上げ、情報提供と意見交換の場を提供してまいります。





令和8年度 医療安全対策推進委員会 研修会一覧

開催日・テーマ・内容・研修名	おすすめポイント！	講師名
7月24日(金)・8月7日(金) みんなで取り組む「新5S」活動のすすめ	組織の理念を取り入れた新5Sを学び、リスク低減と作業効率向上につなげた職場環境を作りましょう。	河野龍太郎 (株)安全推進研究所 所長・自治医科大学名誉教授)
9月11日(金) 患者・家族・職員からの暴言・暴力・ハラスメントへの対応	医療現場でのハラスメントの正しい対応を実践トレーニングを通してみんなで一緒に学びましょう。	吉田 麻美 (関西医科大学看護学部 助教)
10月15日(木) 医療安全と臨床倫理 ～安全と尊厳のジレンマについて考えよう～	安全と尊厳の間で揺れる看護判断をみんなで一緒に考えましょう。	稲葉 一人 (いなば法律事務所 弁護士)
11月27日(金) 医療安全管理者養成研修	医療安全管理者を目指すあなた。オンデマンド研修35時間、集合研修5時間の研修となります。多施設とのつながりが作れます！	永井智恵美 (元栃木県立がんセンター 医療監査監)
12月13日(土) 医療安全推進キャンペーン～医療事故の経験 その語りから学ぶ～	医療事故を経験された看護職の方の貴重な講演です。もし自分の施設で事故が起こったら、あなたはどのようにしますか？その語りから一緒に学びましょう。	医療従事者

2025(令和7)年度 栃木県看護協会長表彰(輝くナースになるで賞) 受賞者一覧

- | | | |
|----|---------|----------------------------|
| 1 | 驚 頭 舞 | 国際医療福祉大学保健医療学部看護学科 |
| 2 | 島 崎 日 葵 | 自治医科大学看護学部看護学科 |
| 3 | 出 山 沙津紀 | 獨協医科大学看護学部看護学科 |
| 4 | 横 川 裕 香 | 足利大学看護学部看護学科 |
| 5 | 遠 藤 真 心 | 栃木県立衛生福祉大学保健看護学部看護学科本科 |
| 6 | 富 坂 大 智 | マロニエ医療福祉専門学校看護学部看護学科 |
| 7 | 仲 田 彩 菜 | 独立行政法人国立病院機構栃木医療センター附属看護学校 |
| 8 | 原 田 小 粋 | 獨協医科大学附属看護専門学校医療専門課程看護学科 |
| 9 | 小 川 紗 愛 | 済生会宇都宮病院看護専門学校 |
| 10 | 浅 野 結 美 | 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校看護学科 |
| 11 | 増 淵 英梨乃 | 国際看護介護保育専門学校看護学科 |
| 12 | 齊 藤 大 樹 | 報徳看護専門学校看護学科 |
| 13 | 坂 和 彩 菜 | 那須看護専門学校看護学科 |
| 14 | 坂 入 聖 子 | 国際ティビィシィ小山看護専門学校看護学科 |



すべての人の健康と幸せを守る仕事

保健師になろう！



未来の健康をデザインする、『保健師』になろう！

保健師は地域の健康サポーター！年齢や性別に関係なく、みんなの暮らしを見守り、笑顔を広げる仕事です。ここでは、その魅力と具体的な仕事を紹介します。

広域で支える専門性で守る 栃木県の保健師になろう！

★県の保健師の仕事

栃木県の保健師は、精神疾患や難病を抱える方への支援、エイズや結核などの感染症予防・拡大防止など、専門性を活かした広域的な保健サービスを提供します。

さらに、市町と連携し、地域の健康課題解決に取り組むとともに、自然災害や未知の感染症などの健康危機に備え、県全体の安全・安心を守る重要な役割を担っています。



地域をめぐり暮らしを守る 住民の健康パートナー 市町の保健師になろう！

★市町村の保健師の仕事

乳幼児健診や家庭訪問などによる子育て家庭への支援や大人の健診、生活習慣病予防、高齢者の介護予防など、住民の皆さんの健康を支える仕事をしています。

また、ひきこもりやヤングケアラーなど複雑な環境に置かれている住民の方に対し、福祉部門などの関係機関とともに困りごとの解決に向けたサポートも行っています。



健康危機管理は 保健師の重要な役割

★健康危機管理における役割

保健師は、災害や感染症などの健康危機に対応するプロフェッショナルです。災害時には、病気や障害のある方の避難を支援し、避難所等で暮らす人々の健康管理を行います。また、被災地に赴き、避難所での健康支援や、被災した自治体の保健師活動をサポートします。さらに、新型コロナウイルスのような新しい感染症が発生した際には、感染拡大防止や健康相談、情報提供など、地域の安全を守るために活躍します。



保健活動のプロフェッショナル、 職場の未来を支える保健師になろう！

★産業分野で働く保健師の仕事

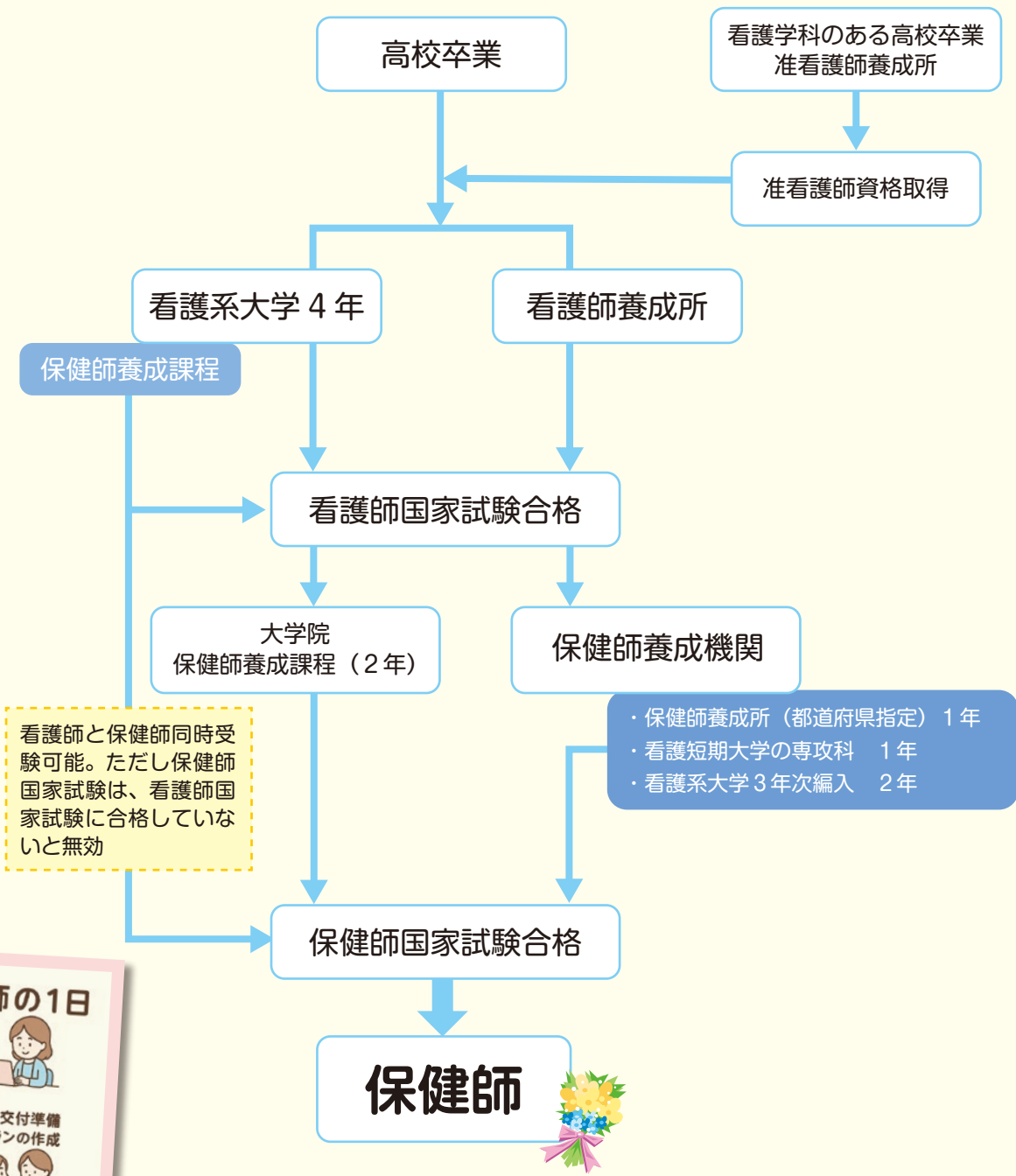
作業関連疾患等の対策や衛生管理者・労務当者との連携を通じて、職場環境を改善します。事業計画立案から事業場外資源との連携まで、幅広い活動により、健康と労働の調和を保つよう、事業者と労働者の自主的な取り組みを支援します。働く人が健康を保ち安心して働ける環境づくりを担う専門職です。





保健師になるには・・・

「保健師になろうとする者は、**保健師国家試験**及び**看護師国家試験**に合格し、厚生労働大臣の免許を受けなければならない。」とされています。
(保健師助産師看護師法第7条)



ある市保健師の1日

- 08:30 始業
- 09:00 ミーティング
- 09:05 母子健康手帳交付準備
- 10:30 マタニティプランの作成 窓口対応
- 11:30 昼休憩
- 12:30 乳幼児健診 会場へ移動、健診準備、健診業務に 帰所
- 16:00 ミーティング
- 16:30 退勤
- 17:15

看護協会に入りました

- ・保健師、助産師、看護師といった看護職が所属を超えて繋がる事が出来ます
- ・看護職としてのスキルアップになるプログラムがたくさんあります
- ・組織力を活かして制度の改善にも寄与します

公益社団法人
栃木県看護協会
Tochigi Nursing Association



★特集★ 明治のナイチンゲール vol.3



おおぜき ちか
大関 和さん

NHKの2026年前期朝ドラ「風、薫る」主人公モチーフ

教えて!

が通った看護婦養成
学校ってどんな学校??

栃木県
かみん
さん



桜井女学校付属看護婦養成所第1回卒業生

前列右から2人目が大関和さん、同左から2人目が鈴木雅さん、真ん中がアグネス・ヴェッチさん

日本初【プロの看護師】 を育てた学校

🌸1886年(明治19年)設立

日本で初めて正規の訓練を受けた『トレインドナース』を養成するために誕生

🌸本場ナイチンゲール方式

ナイチンゲール看護学校で学んだアグネス・ヴィッチ氏らが西洋の先進的な技術と倫理を直接指導した

🌸大関和さんは『第1期卒業生』

和さんはアグネス氏の最初の教え子の一人であり、ここから日本の近代看護がはじまった



『明治のナイチンゲール 大関和物語』 著者 田中ひかるさん講演会

2026年1月31日 那須野が原ハーモニー大ホールにて開催

主催：大田原市・大田原市女性団体連絡協議会

2026年1月31日(土)、大関和氏の故郷・大田原市の那須野が原ハーモニーホールにて、講演会が開催されました。

現在、NHK連続テレビ小説『風、薫る』のモチーフとして大きな話題となっている大関和氏。『明治のナイチンゲール 大関和物語』の著者・田中ひかるさんをお迎えし、とちぎ未来大使の義達祐未さん、当協会の朝野春美会長も交えて、大関和氏の功績や当時の看護活動について深いお話を伺いました。

会場には、彼女の生き方に感銘を受けた地域の方々や看護職が多く参加し、大盛況となりました。

日本の看護の礎を築いた「大関和」の物語が、ドラマとともに全国へ伝わっていくことが栃木県看護協会広報委員会として楽しみです。



愛称：チカちゃん





日本看護協会の

ますます安心・充実の補償へ!

年間掛金











2,650円

看護職賠償責任保険制度のご案内

あなたを取り巻くリスクへの対応は十分ですか? 備えの1つとして日本看護協会の「看護職賠償責任保険制度」への加入をご検討ください



補償内容

賠償事故への補償	対人賠償 誤った薬剤を投与してしまい、患者に障害を負わせてしまった など  1事故 5,000万円限度 (補償期間中 1億5,000万円まで)	対物賠償 うっかり患者のメガネを踏みつけ破損してしまった、管理している鍵を紛失してしまった など  1事故 100万円限度 (補償期間中 100万円まで)	人格権侵害 患者との会話において、名誉を傷つけられたと訴えられた など  1事故 5,000万円限度 (補償期間中 5,000万円まで) <small>※支払限度額は、対人賠償の支払限度額の内枠です</small>	初期対応費用 事故が発生した場合に、被保険者が負担する社会通念上妥当と認められる初期対応費用  1事故 500万円限度 (うち身体障害についての見舞費用) 1被害者につき10万円限度
	傷害死亡・後遺障害保険金 就業中のケガ(*1)または熱中症により死亡もしくは後遺障害が生じた場合  第1級(85万円)~第3級(66.3万円)	針刺し事故等による感染症危険補償特約保険金 使用済の針を刺してしまった等の事故によりHBVに感染後、B型肝炎を発病し治療した場合、もしくはHCV、HIVに感染した場合  HBV 1.8万円 HCV 18万円 HIV 60万円 <small>(事故発生からその日を含めて3日以内に直後検査を行っていただきます。)</small>	ケガの補償 就業中のケガ(*1)または熱中症による入院・手術・通院  入院日額 5,000円 通院日額 2,000円 手術保険金 5万円 (入院中の手術) または 2.5万円 (入院中以外の手術)	特定感染症の補償 特定感染症(*2)による後遺障害・入院・通院 
ハラスメント補償 法律相談費用 就業中に、ハラスメント(*3)を受けて弁護士に相談した場合 など  1事故 10万円限度 (補償期間中30万円まで)	弁護士費用 ハラスメント(*3)を受けた場合の弁護士費用(争訟費用・着手金等)  1事故 100万円限度 (補償期間中100万円まで)			

(※1) 急激かつ偶然な外来のケガを指します。
 (※2) 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)」第6条第2項から第4項までに規定する一類感染症、二類感染症、三類感染症をいいます。※発病時に有効な規定に基づきます。
 (※3) セクハラ・パワハラ・カスタマーハラスメント等の差別行為・迷惑行為

加入者限定サービス

- 業務上の医療安全、ハラスメントに関する相談
- 業務上生じた民事・刑事・行政上の責任に関する事案の相談
- 医療安全等に関する情報提供

※本サービスは、サービス推進室(東京海上日動メディカルサービス株式会社)が提供いたします。



詳しくはこちらから! → 看護職賠償責任保険制度ホームページ: <https://li.nurse.or.jp/>

本案内は、看護職賠償責任保険制度(看護職賠償責任保険および総合生活保険)の概要をご説明したものです。加入申し込みの際は必ず専用のパンフレット・重要事項説明書や看護職賠償責任保険制度ホームページをご確認のうえ、お手続きをお願いします。詳細は、引受保険会社からご契約者である団体にお渡ししてあります保険約款および付帯する特約条項によりますが、ご不明点等がある場合には、お問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先	「看護職賠償責任保険制度」総合案内 TEL: 0120-088-073	
	受付窓口	代理店コールセンター(株式会社日本看護協会出版会) (ガイダンス1を選択)
	受付内容	サービス推進室(東京海上日動メディカルサービス株式会社) (ガイダンス2を選択)
	受付時間	平日 10:00 ~ 17:00 ※年末年始(12/29~1/4)を除く。

(*) 上記受付時間外は、SMSによりご案内しております。

2026年3月作成 25TC-006072

看護協会に入会しよう!!

看護協会は、看護職の活動を支援する
 職能団体です。



会員情報に変更はございませんか?

勤務先・ご住所・お名前など変更がある場合は、
 会員情報変更手続きが必要です。
 「キャリアース」より変更手続きをお願いします。



キャリアース





私の職場のすきなところ

獨協医科大学
日光医療センターのご紹介

日光市は、全国で3番目に広い面積を持ち、世界遺産『日光の社寺』をはじめ、四季折々の美しい景色が広がる歴史ある自然豊かな街です。

2023年1月に東武鉄道の高徳駅近くから日光宇都宮道路土沢インターの最寄りへ新築移転しました。地域社会の信頼に応える基幹病院として、急性期医療からリハビリテーションまで幅広く提供しており、総合診療科を含む21の診療科を備えています。病床数はHCU4床、一般病棟195床の199床で、急性期一般入院料2を取得しています。

3病院共通の方針である『スマートホスピタル』構想のもと、当院は先がけてDXを導入しました。さらに、看護実践の質向上を目的に、ラダー教育を統一しています。

今回は、当院の看護に対する2つの取り組みをご紹介します。

1. DXを活用した看護の取り組み

スマートベッドシステムは電子カルテ・ナースコールと連動し、離床や睡眠状態を24時間リアルタイムで把握できます。ナースステーションやベッドサイドで即時に確認でき、転倒・転落リスクの早期察知にもつなげています。

当初はシステムの扱いに戸惑うこともありましたが、「ADLを低下させず、身体拘束を減らす」という目標を掲げ、PDCAサイクルを繰り返しました。その結果、看護師の意識と行動が変わり、アセスメント能力が向上しました。最終的に、システム導入前の年度と比べ、身体拘束率を50%以下に削減することができました。



看護部全体研修風景



認知症チームのラウンド

2. 中堅看護師の短期ローテーション研修



VRを使用した学習

新人看護師に加え、昨年度より中堅看護師(経験5~20年未満、ラダーII)を対象とした2週間の短期ローテーション研修を導入しました。これは、看護実践能力のさらなる向上と自己成長の促進を期待して実施されたものです。

本研修を通じて、参加者は他部署スタッフとの人間関係を深め、全般的な部署間連携の意識を強く持つようになりました。さらに、新たな環境で得た刺激は、自己の能力への自信につながり、看護観を深めるリフレクションの機会としても機能しています。

看護フェス2026(「看護の日」記念事業)

を開催します!



5.12

看護の日

看護の心をみんなの心に
「看護の日・看護週間」事業の
キャラクター「かんどちゃん」

開催日 2026(令和8)年5月17日(日)

時間 12:00~16:00

場所 ライトキューブ宇都宮 2F 大会議室

対象 小学生・中学生・高校生・及び一般県民

内容

- トークショー(連続テレビ小説「風、薫る」出演中 丸山礼さん予定)
- ふれあい看護体験発表 ● 心にのこる看護エピソード表彰式
- 進学相談 ● 展示(白衣の変遷・フライトナース・災害支援ナース等)



栃木県

かんどちゃん

※看護の日記念事業は栃木県委託事業です。

第40回栃木県看護大会の開催予定のお知らせ

開催日 2026(令和8)年5月12日(火) 会場 栃木県庁昭和館正庁



編集後記

春の息吹とともに、新年度がスタートしました。新年度で何かとご多忙かと思いますが、体調を崩さぬよう気をつけましょう。今年度も皆様に役立つ情報をお届けできるよう、委員一同頑張ります!! 広報委員: 中田

発行 令和8年4月 第126号
公益社団法人栃木県看護協会
宇都宮市駒生町3337の1 とちぎ健康の森4階 TEL 028-625-6141
発行責任者 朝野春美 Web アドレス <https://www.t-kango.or.jp>
印刷所 (株)松井ピ・テ・オ印刷 TEL 028-662-2511